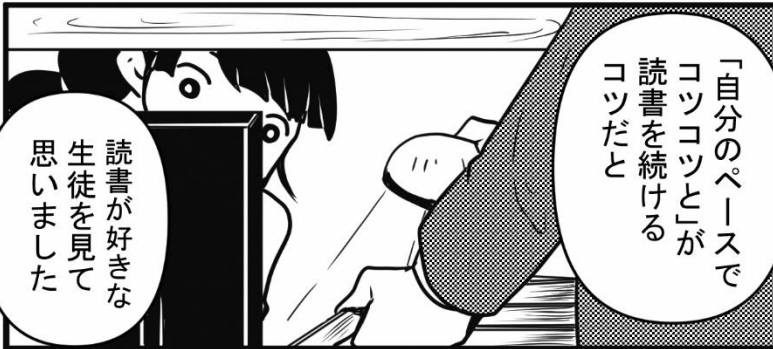


NEWBOOKS

令和6年3月14日
飯南高校図書館作成



720冊
(積み重ねると校舎
くらいの高さになる)



1位	720冊	1年生
2位	173冊	1年生
3位	168冊	1年生
4位	140冊	2年生
5位	111冊	2年生

こちらは
貸出冊数の
トップ5です

※3月11日時点のデータです

全員100冊を
超えています
一週間に一冊以上の
本を読んでいる
ことになりました

これからも読書を
楽しんでください

ここで
学年別
一人あたりの
平均貸出冊数を
見てみましょう！

1年生 23.4冊

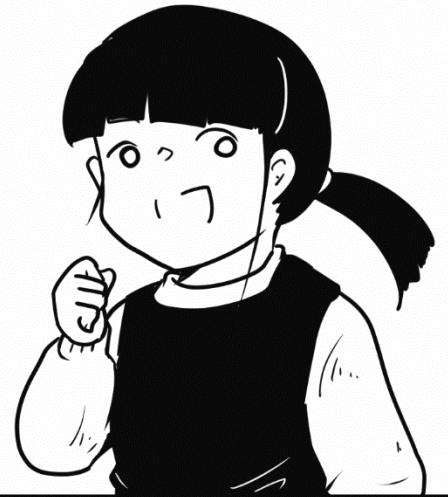
2年生 9.8冊

3年生 10.2冊
(卒業生)

一ヶ月に一冊は
読めましたか？

勉強や部活で忙しい
高校生活の中で
読書をしてきた結果が
この数字です

朝読書で
何冊読めたでしょうか



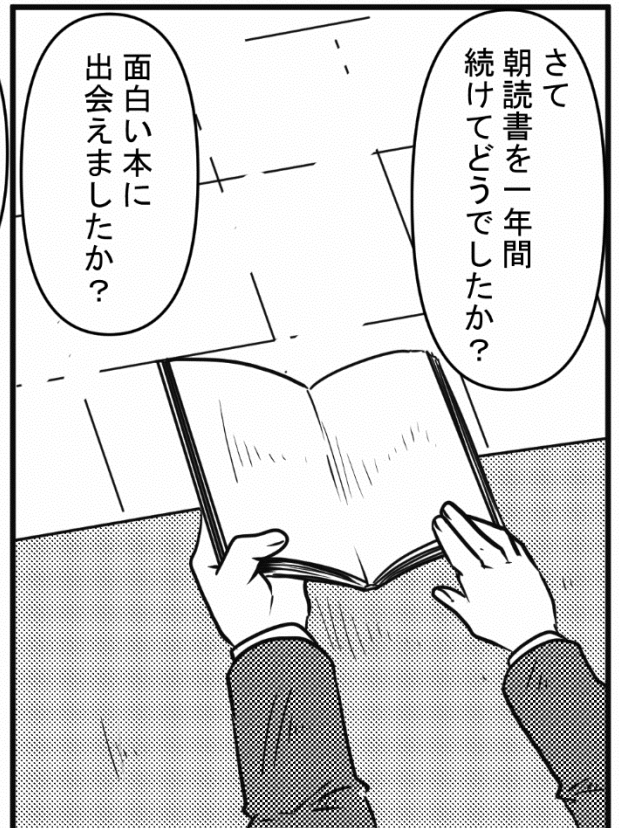
中々、読書に
気持ちが向かず

動画を見たり
違う事をした
人もいるでしょう…



面白い本に
出会えましたか？

さて
朝読書を一年間
続けてどうでしたか？



ここで
朝読書に取り組んだ
卒業生の話
を紹介しますね



国語のテストが

ヤバかった

校長先生が
回ってこられるから

朝読書の時間に

ちゃんと
本を読んでもいた

「面白い」

ってなった頃に
小説を読むペースが
早くなって

国語の点が
すごく上がったん
ですよ!!

えええ!!?

そんなこと
本当にあるんだ!
ネット記事の世界
だと思ってたよ!

漢字もサクサク読めるし
登場人物の気持ちも想像
できるようになったし
問題を理解できるように
もなったし!

読書ってスゴイ!

読書続けることで
読書効果を実感した
卒業生ですが

これからも読書を
楽しんで欲しいです

皆さんが楽しく
読書続けられるよう
一人ひとりに合った本を
探すお手伝いをしますので
気軽に声を掛けてください

学校に入っている
本はこちらです

ほんやたいしょう
本屋大賞は
「書店員オススメの
面白い本」ですの
でぜひ手に取っ
てくださいね

コモンスペースに

ほんやたいしょう

「本屋大賞ノミネート作品」を置いています！

『黄色い家』

川上未映子/著 中央公論新社

『君が手にするはずだった黄金について』

小川哲/著 新潮社

『水車小屋のネネ』

津村記久子/著 毎日新聞出版

『成瀬は天下を取りに行く』

宮島未奈/著 新潮社

『レーエンデ国物語』

多崎礼/著 講談社

『星を編む』

凧良ゆう/著 講談社

春休み中の貸出

3月18日～ 貸出冊数10冊

返却は4月8日の始業式の日
にお願いします

図書館のご利用
お待ちしております！